

民生委員制度創設100周年記念大会を開催しました！



8月30日（水）山口市民会館にて「民生委員制度創設100周年記念大会」を開催し、県内の民生委員・児童委員、行政職員、社協職員等約1400人に御参加いただきました。

大会は、山口県警察音楽隊の皆さんによる演奏により華やかに幕開けしました。

式典では、山口県民生委員児童委員協議会 池田芳晴会長が主催者挨拶の中で「先達から受け継いだ思いを確実に次の世代に引き継いでいく」「隣人愛」の信条のもと、一同が心をひとつにして、これからも住民の皆様への心よりどころとなり、安心して生活できる地域づくりを一丸となってまい進する」と述べられました。

挨拶行事に続いて、厚生労働大臣特別表彰と、今年度より新たにつくられた山口県民生委員児童委員協議会表彰が本大会において初めておこなわれました。

そして、行政や社協をはじめとした関係機関・団体と連携・協働し、更なる活動の発展につなげていくことを大会宣言として採択されました。

特別講演では、「つまづいたっていいじゃないか にんげんだもの～父 相田みつを を語る～」と題して相田みつを美術館館長の相田一人氏に、父である相田みつをさんのエピソードを交えながら、人としての生き方や心のもちかたについてお話していただきました。

運営に御協力いただきました皆様、御参加いただきました皆様、ありがとうございました。

問合せ先

山口県民生委員児童委員協議会事務局（地域福祉部 地域福祉班）

TEL 083-924-2828

